

謹賀新年

いよいよ本年4月より小学校で改訂学習指導要領の完全実施が始まります。全国の小学校では準備は万全ですか？中学校においても完全実施まであと1ヶ年です。重要視されている理科観察・実験を行うための新しい設備品は十分にそろいましたか？

昨年度の大型補正予算では、100万円以上の器具を整備された学校もある一方で、全く購入されなかった学校もあります。教育環境の整備状況に格差が広がり、機会均等な教育の実践に危惧を覚えています。

理科は「観察・実験」を児童生徒自らに体験させることが重要です。そのためには実験器具が必要であり、加えて実験観察には薬品や材料などの「消耗品費」が毎年かかります。設置者からの予算的支援を是非全学校に対してお願いする次第です。

当協会は、科学技術創造立国を担う人材育成の為、基盤となる理科教育の充実を図ります。これは未来のノーベル賞受賞者や科学技術による「豊かな日本」を担う子らの育成だけではないのです。科学技術を正しく認識し、その活用ができる多くの日本の子供たちを育てるため、一般の方々への理解を求めるPR活動にも力を入れ、理科教育関係者一丸となり邁進する所存です。

今年もよろしくご支援のほどお願い申し上げます。

平成23年 元旦

理科教育を支援する

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町3-28 昇龍館ビル4F



社団法人 日本理科教育振興協会

会長 大久保 昇